

H2-2024-

基礎能力

試験問題

注意事項

- 問題は**40題(29ページ)**で、解答時間は**1時間30分**です。
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分	受験番号	氏名
--------	-------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私たちがゴリラを調査するときには「人付け」という方法を採っています。もう一つ、野生動物の調査には「餌付け」という方法もあります。

1948年、京都大学の人類学者・今西錦司さんによって創始されたのが靈長類学です。日本発祥の学問でした。それもそのはず。人間以外の靈長類(ヒトや類人猿、サル、原猿類を含んだ哺乳綱靈長目)を対象として、人類の進化をとらえようとするこの学問は、人間とそれ以外の動物との連続性を否定する西洋のキリスト教的世界観からは、ほど遠いものだったからです。

最初に今西さんたちが選んだ対象はニホンザルでした。彼らは宮崎県の幸島でサルの社会を調べようとした。実はこのこと自体、世界の常識から見たら驚くべき研究でした。当時、「社会」は人間にしかないものだと考えられていきました。そんな常識を破るように、人間の社会の進化的起源をサルの社会から探ろうと研究が始まったのです。

研究者たちは餌付けによって野生のサルの警戒心を解いて人に馴れさせようとしました。しかし、その結果、サルたちは餌場で餌をもらうのを待つようになり、自分の力で餌を探そうとはしなくなってしまった。これではサルのありのままの姿を見ることはできません。

そこで試みられたのが人付けです。自由気ままに暮らす野生の動物たちを人間が追いかけ、観察するという手法でした。

これは餌付けに比べると、研究者にかなり体力を強いる方法でした。相手は軽々と岩場を登り、いばらのやぶの中を涼しい顔で分け入ります。私たち人間は崖から落ちそうになったり、スズメバチの巣にぶつかったりしながら彼らを追いかける。山を縦横無尽に移動するニホンザルを追っていると、まるで私たちの目には見えない道があるかのようでした。

もし調査の対象が鳥や爬虫類なら、四六時中観察することはできませんし、夜行性の哺乳類は肉眼で観察することは難しい。しかし、昼行性のサルやゴリラは何とかあとをつけられる。だからこそ、靈長類の調査は体力勝負で、フィールドワークでは最もきつい部類に入ります。

1. 納長類学は、京都大学で創始されたが、キリスト教的世界観を持った西洋の大学には受け入れられない。
2. 幸島でのニホンザルの調査により、ニホンザルの行動範囲は、他の靈長類のそれと比べて広いことが初めて明らかになった。
3. ニホンザルやゴリラの人付けでは、研究者は、ニホンザルやゴリラを追いかけて、ありのままの姿を観察する。
4. ニホンザルの社会性は人付けによる観察では分からなかったため、ニホンザルの餌付けが行われるようになった。
5. 鳥や夜行性の哺乳類の観察は、ニホンザルやゴリラの観察と比べれば、体力が必要なく容易である。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係のため、掲載できません。

1. 人間は、周囲の物理的世界や人間関係的世界を認知しないと生存が困難になるため、運動能力以上に認知能力が発達している。
2. 人間は、危険を察知するために五感が発達しており、自分の周囲に何があるのかを意識的に認知している。
3. 人間は、運動能力を駆使して物の大きさや形を推定し、さらに、視覚や聴覚によって状況を認知することで物をつかむことができる。
4. 人間は、日常生活のさまざまな場面で集めた多様な情報をもとに、自分や他者の行動の傾向を推測し、自分や他者の性格や人間関係を認知している。
5. 物理的世界は直接目に見えないことから、人間は、それを知るために、人間関係的世界を認知するときよりも五感を駆使して情報をを集めている。

【No. 3】次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

昔から、お祭りの持つ意味の一つに、非日常性ということが言われている。これは、毎日続く変わらない労働の生活から一時的に離れて、まったく日常とかけ離れたことをすることによって再生する、という意味である。だから、お祭りは必然的に突飛性を持っている。日常から遠くかけ離れることが、お祭りのアイデンティティーなのだから、それは当たり前のことなのだ。見たこともないような色鮮やかな衣装を着たり、突拍子もない化粧をしたり、歌ったり踊ったりすることによって、日常からかけ離れ、そのことによって再びいつもと変わらない労働へと戻れるのである。

けれど、現代の社会は昔に比べて、^{はる}遙かに安全で安心で安定している社会である。それを裏返すと、より閉塞感の強い社会だと言える。そんな退屈な社会に変化を与るために、現在では日常の中にいくつもの非日常を取り入れている。テレビもゲームもクラブもカラオケも、すべて日常の中の非日常である。かつては、お祭りの時にしか現れなかった非日常が、今では至る所に溢れているのだ。

これは、快適な気温と湿度の中に少しの変化を加えることによって、快適さを保つメカニズムとよく似ている。ゲームやカラオケは、快適を感じるために必要な変化なのだ。

けれど、非日常性まで日常の中に含んでしまった社会は、もっと巨大な閉塞状況に進んでいる、という言い方もできる。実際、非日常が日常生活の中に増えたことによって、閉塞感がなくなったかというとそんなことはない。退屈でなくなったかというとそんなことはない。むしろ、閉塞感が大きくなつたと感じる人の方が多いだろう。

その閉塞感を破れるものがあるとすれば、それは祝祭性なのかもしれない。わざわざどこかに出かけていって、大勢の人と何か刺激の強いものを体験する。そこで生まれる喜びこそが、この閉塞感を破れるのではないだろうか。

お祭りの意味を非日常性という側面だけで捉えていては、現代のお祭りの必要性を掴むことはできない。お祭りの意義の最大のものは、共感である。その共感だけは、多くの人が集まっているという環境でしか味わうことはできない。

1. お祭りは、不安や閉塞感が強い日々の暮らしの中に、より安全で安心な社会が再生されることを祈願して行われる。
2. 日常の中に非日常性を提供するお祭りとは対照的に、ゲームやカラオケは日常の中の非日常性を取り除くことで、日常の快適さを保つメカニズムとして機能している。
3. テレビ観賞などの現代の視覚的体験は、突飛な歌や踊りをアイデンティティーとするお祭りよりも、非日常性を実感しやすい。
4. 非日常性を日常の中に含み、閉塞感が大きくなつたと感じる人も多い現代の社会において、祝祭性は、閉塞感を破る可能性を持っている。
5. 人と何か刺激の強いものを体験し、互いに共感し合う行為は、昔から存在しており、現在では、カラオケなどの少人数が集まる環境で頻繁にみられる行為となった。

【No. 4】 次の [] と [] の文の間にA～Eを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

このからの生き方を考えるうえで、特に着目したいのは10代から20代前半の若い世代だ。

A：もちろん、高齢者や中高年の生き方も大切だが、50を過ぎた自分も含め、半世紀以上も生きてくると、もうなかなか変わるのは難しい。経済、政治、パンデミック、自分を取り巻く環境がどうであれ、どうしても逃げ切ろうという発想が強くなる。

B：Z世代とは、アメリカで誕生した世代の区分けの一つである。X(1960年～70年代生まれ)、Y(80年～90年代生まれ)、Z(90年代後半～2000年代生まれ)の区分けがなされていて、それぞれジェネレーションX、ミレニアル世代、Z世代と呼ばれる。それが日本でも適用されているのだ。

C：だから、そんな人たちに期待してもあまり意味がない。このからの社会を変え、牽引してくれる若い世代に目が行くのは当然の流れだろう。とりわけZ世代と呼ばれる、いまの10代から20代半ばくらいまでの人たちは、このからの日本社会を担う新世代として期待されている。

D：だから働き方改革が叫ばれ、残業が否定されると、ふと昔が懐かしくなったりしてしまうのだ。決していいとは思わなかったが、少なくとも自分が若い頃は全然違ったのになあ、と。あるいは、コロナ禍でテレワークなどが主流になると、さすがにとまどいさえ覚えてしまう。私の周りにも、そのせいで職場の飲み会がなくなったことを嘆いている同世代の人はたくさんいる。

E：Z世代が、それ以前の世代と圧倒的に違うのは、働き方や人生に対する価値観であるように思われる。一つ前のミレニアル世代やその前のジェネレーションXは、皆必死に働き、成功を目指していたように思う。私自身、ジェネレーションXあたりに属するわけだが、やはり働いて人から認められ、何事かを成し遂げるのが人生だといわれ続けてきた。

これは、近代的な労働觀の殘滓(前の時代の名残り)といっていいだろう。

1. A→C→B→E→D
2. A→D→B→E→C
3. B→C→E→D→A
4. B→D→A→E→C
5. E→B→A→C→D

【No. 5】次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

また絵所^{*1}に上手^{*2}多かれど、墨書きに選ばれて、次々に、更に劣り優るけぢめ、ふとしも見え分かれず。かかるど、人の見及ばぬ蓬萊の山、荒海の怒れる魚の姿、唐国のはげしき獸の形、目に見えぬ鬼の顔などの、おどろおどろしく作りたる物は、心に任せて、ひとときは人の目を驚かして、実には似ざらめど、さてありぬべし。世の常の山のたたずまひ、水の流れ、目に近き人の家居ありさま、げにと見え、なつかしくやはらびたる形などを、静かに描きませて、すぐよかならぬ山のけしき、木深く、世離れてたたみなし、氣近き籬^{まがき}の内をば、その心しらひおきてなどをなむ、上手はいと勢ひ殊^{こと}に、わろ者は及ばぬ所多かめる。

(注) *¹ 絵所：宮中で絵画の制作をつかさどった役所 *² 上手：名人

1. 宮中にいる絵師は、空想上の獸や鬼などの絵ばかり描いており、人々の日常の様子を描こうとしないのは残念なことだ。
2. 獣や鬼などを描いた絵の方が、山や水の流れなどの自然を描いた絵よりも、人の目を引きやすく、よい評価を受けやすいものである。
3. 俗世から離れ、山の中で静かに絵の修行に励むことで、絵の技術は向上するだろう。
4. 名人となると、宮中にいる人々の絵、空想上の生物の絵、唐国の景色の絵など、どのような絵を描いても優れているものだ。
5. 絵の優劣の差は見分けがつきにくいものだが、ごく普通の山の景色や見慣れた人家の様子を描くとなると、絵師の力量が分かるものだ。

【No. 6】 次の文は、ある動物園が自らの取組について紹介したものであるが、この内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

CELL PHONE RECYCLING

The Louisville Zoo is working with a company called Eco-Cell to recycle cell phones, help the environment and make money for conservation.

Many of us have one or more old cell phones stuck in drawers or closets just waiting for a place to go. You don't want to throw them in the trash because you've heard it's bad for the environment. Well, the Louisville Zoo has a solution for you!

Bring your old cell phones to the Zoo and put them in the special containers on the Front Plaza. ANY kind of cell phone will be accepted — even the big, heavy ones that were popular 10 years ago and wouldn't come close to fitting in your pocket now.

Eco-Cell will donate up to \$200 or more for a newer model cell phone. And because the Louisville Zoo is an Eco-Cell Silverback Partner, we receive money for EVERY phone that we recycle.

Please be sure these are old phones and that your service has been disconnected.

Eco-Cell does not clear cell phones of data or content left on phones. It is the responsibility of the donating party to cancel or switch service on the phone and to delete any data such as phone numbers, text messages, pictures, emails, documents, etc. that might be on the cell phone.

1. Louisville 動物園は、使用しなくなった旧式の携帯電話、洋服、小さな家具をリサイクル品として引き取るサービスを、企業と協力して行っている。
2. Louisville 動物園は、ポケットに入らないような大きくて重い旧式の携帯電話も含む、あらゆる種類の携帯電話を受け入れている。
3. Louisville 動物園は、環境保護と動物園の将来の移転のために、リサイクルで得た資金を使う予定である。
4. Louisville 動物園は、不要になった携帯電話の寄付に加えて、動物園の利用者から年間 200 ドルまでのお金の寄付も受け入れている。
5. Louisville 動物園は、寄付された携帯電話に写真やメッセージなどのデータが入っていた場合、消去するための費用を寄付者に請求する。

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係のため、掲載できません。

1. 生徒の保護者は、生徒が放課後にどのくらい携帯電話を使用しているかを学校が把握すべきであると主張した。
2. 学校での携帯電話の使用を禁止しているのは、世界の中でもフランスと中国だけである。
3. 政府は、学校での携帯電話の使用は、授業への集中力をなくす要因となり得ると述べている。
4. 生徒は、学校にいる間は常に携帯電話を鍵のかかる机の引き出しにしまっておくよう指示されている。
5. 学校での携帯電話の使用が禁止されると、保護者は、生徒が学校にいる間、生徒に連絡をとる手段がなくなる。

【No. 8】 ある集団に、いくつかの食べ物について、それぞれ好きか好きではないかを調査したところ、次のことが分かった。このとき、論理的に確実にいえるのはどれか。

- たこ焼きが好きではない人は、うどんが好きではない。
- そばが好きな人は、たこ焼きが好きではない。
- すしが好きな人は、そばが好きである。

1. すしが好きな人は、うどんが好きではない。
2. すしが好きではない人は、たこ焼きが好きである。
3. すしが好きではない人は、そばが好きではない。
4. うどんが好きな人は、そばが好きである。
5. たこ焼きが好きな人は、うどんが好きである。

【No. 9】 A、Bの2人が、それぞれ赤、青、黄の色鉛筆を次のとおり持っていた。このとき、確実にいえるのはどれか。

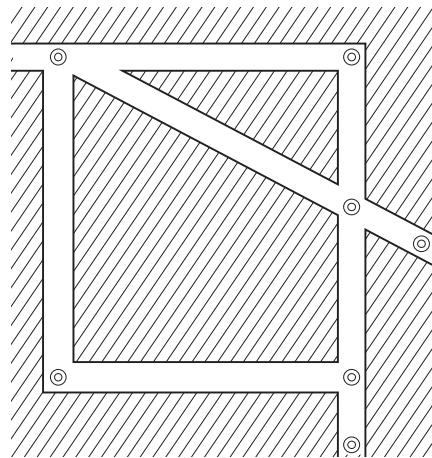
- Aは、全部で6本の色鉛筆を持っており、そのうち黄の色鉛筆は2本であった。
- Bは、全部で7本の色鉛筆を持っており、そのうち青の色鉛筆は3本であった。
- 赤の色鉛筆は、AとBを合わせて4本であった。また、黄の色鉛筆も、AとBを合わせて4本であった。

1. Aは、青の色鉛筆を2本持っていた。
2. Bは、赤の色鉛筆を3本持っていた。
3. AとBが持っている黄の色鉛筆の本数は、異なっていた。
4. 青の色鉛筆は、全部で7本であった。
5. 赤と青の色鉛筆は、全部で10本であった。

[No. 10] 高い壁に囲まれた図のような道路があり、A～Gの7人が○印のいずれかに一人ずつ立っている。次のことことが分かっているとき、Dから見える人のみを全て挙げているのはどれか。

ただし、一直線に並んでいる人々は、互いに全員が見えるものとする。

- Aは、Cの向こうにGが見える。
- Bは、それぞれ別の方向にAとEのみが見える。
- Cは、Aの向こうにFが見える。



1. A、C
2. A、C、E、F
3. A、F
4. C、E
5. C、E、F、G

[No. 11] A～Fの6人で行った徒競走のゴール時の順位について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、同時にゴールした人はいなかったものとする。

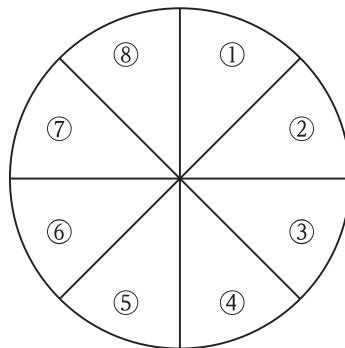
- Aは2位であった。
- BはEの次にゴールした。
- DはCよりも前にゴールした。
- 順位順に並んだとき、BとCの間にいたのは2人のみであった。

1. AはDよりも前にゴールした。
2. BはFよりも前にゴールした。
3. CはFよりも前にゴールした。
4. EはCよりも前にゴールした。
5. FはDよりも前にゴールした。

[No. 12] 図のような①～⑧のピースから成るピザ1枚があり、A、B、Cの3人で八つのピースを全て食べた。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、一つのピースを複数人で食べることはなかったものとする。

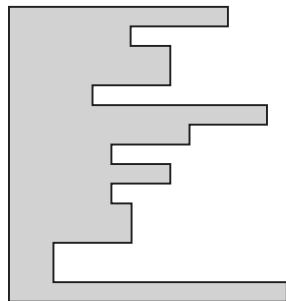
- AとBが食べたピースは、共に三つであった。
- Aが食べたピースは連続していたが、Cが食べたピースは連続していなかった。なお、食べたピースが連続しているとは、食べたピースが一つの扇型をつくっていることをいい、例えば、⑦、⑧、①は連続しているが、①、②、④は連続していない。
- トッピングはベーコンとエビの2種類であり、③、④、⑤、⑥、⑦にはベーコンだけがトッピングされており、⑧、①、②にはエビだけがトッピングされていた。
- AとCが食べたトッピングは、1種類だけで、かつ、同じであった。



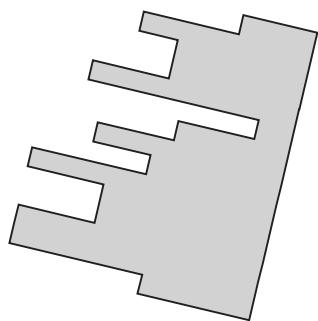
1. Aは、③を食べた。
2. Bは、⑤を食べた。
3. Bが食べたトッピングは、2種類であった。
4. Cは、⑦を食べた。
5. Cが食べたトッピングは、エビであった。

[No. 13] 図は、正方形を二つに分けたときの一方の図形である。もう一方の図形として最も妥当なのは次のうちではどれか。

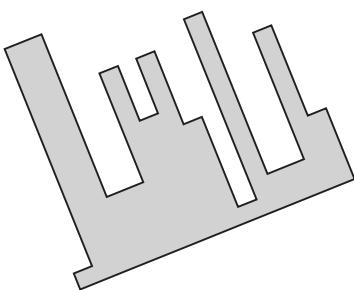
ただし、図形は裏返さないものとする。



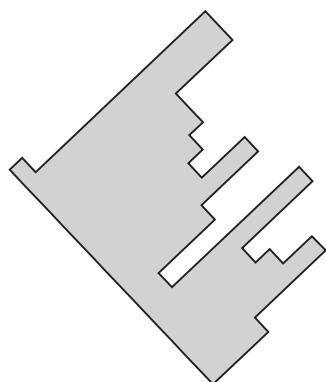
1.



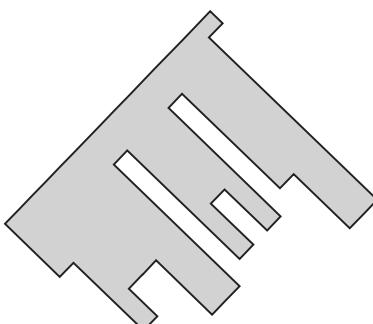
2.



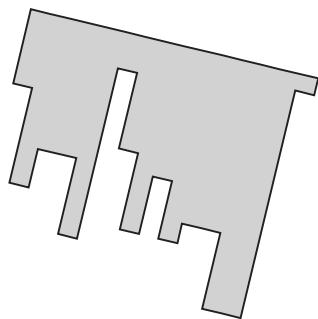
3.



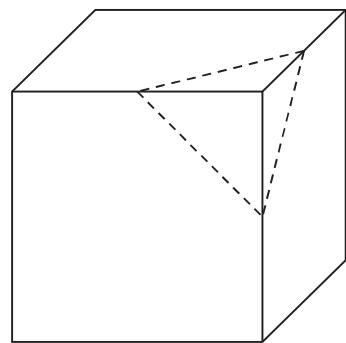
4.



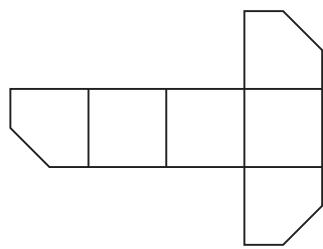
5.



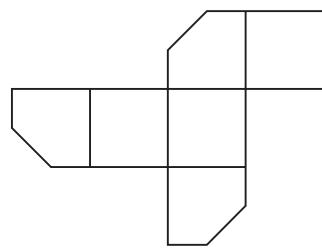
【No. 14】 厚紙で作った立方体から、図のように点線部分を切り取ったとき、この欠けた立方体を展開した図として最も妥当なのは次のうちではどれか。



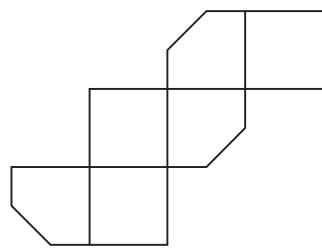
1.



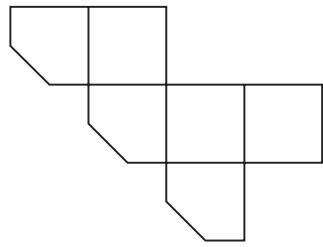
2.



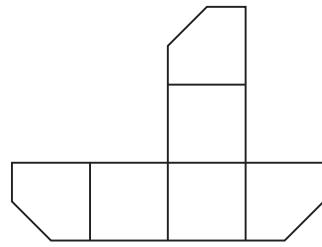
3.



4.



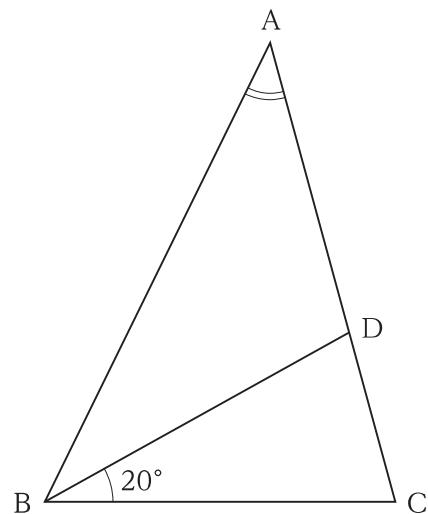
5.



[No. 15] 1 ~ 6 の異なる数字が各面に一つずつ書かれた立方体のサイコロを 2 回振り、出た目の差が 1 になる確率はいくらか。

1. $\frac{1}{6}$
2. $\frac{2}{9}$
3. $\frac{5}{18}$
4. $\frac{1}{3}$
5. $\frac{7}{18}$

[No. 16] 図において、 $AD = BD = BC$ 、 $\angle CBD = 20^\circ$ であるとき、 $\angle A$ は何度か。

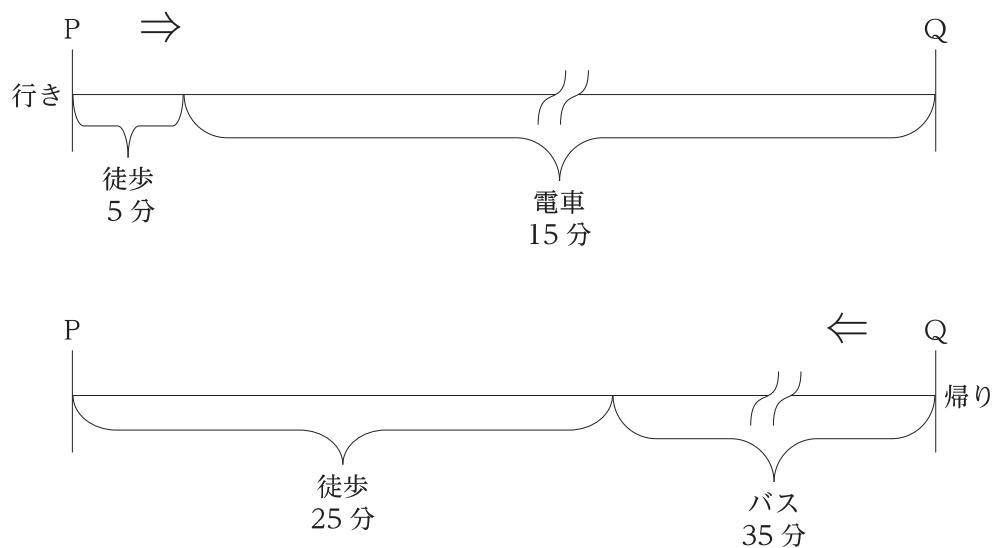


1. 25°
2. 30°
3. 35°
4. 40°
5. 45°

[No. 17] Aが、図のように、地点PQの間を往復した。行きは、初め徒歩で5分間移動し、途中から電車に乗って15分間移動した。帰りは、初めバスに乗って35分間移動し、途中で下車して徒歩で25分間移動した。帰りにバスに乗って移動した距離は、行きに徒歩で移動した距離の56倍だった。

このとき、電車とバスの速さの比はいくらか。

ただし、徒歩、電車、バスのそれぞれの速さは常に一定であり、徒歩の速さは行きも帰りも等しいものとする。また、乗換えの時間は無視し、行きの移動距離と帰りの移動距離は等しいものとする。



1. 5 : 2
2. 7 : 3
3. 9 : 4
4. 11 : 5
5. 13 : 6

[No. 18] あるクラスの生徒 40 人が英語の試験を受けた結果、得点の分布は表のとおりであった。

この試験は全 4 問であり、正解したときに得られる点数が、問 1 = 1 点、問 2 = 2 点、問 3 = 4 点、問 4 = 8 点であったとき、問 2 を正解した者は全部で何人か。

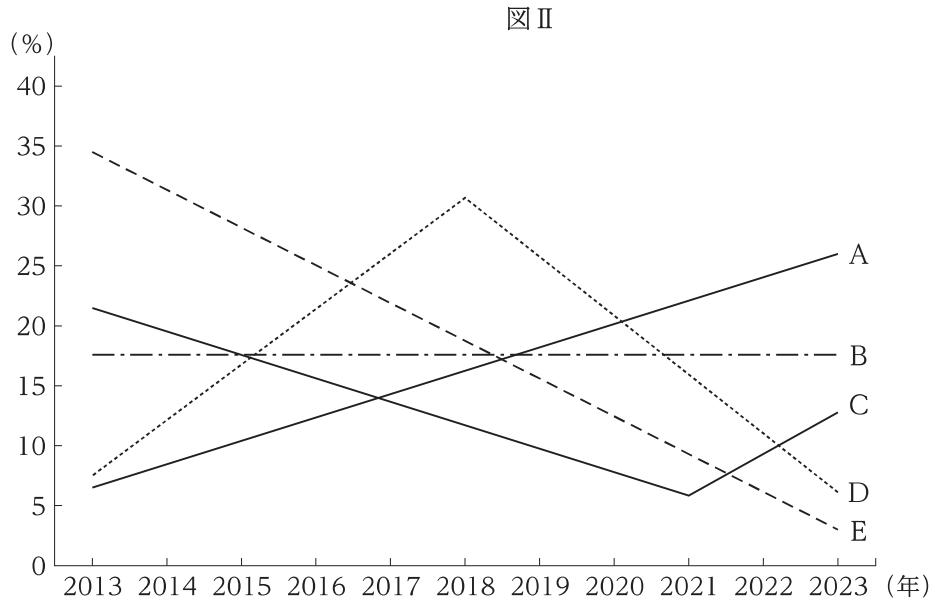
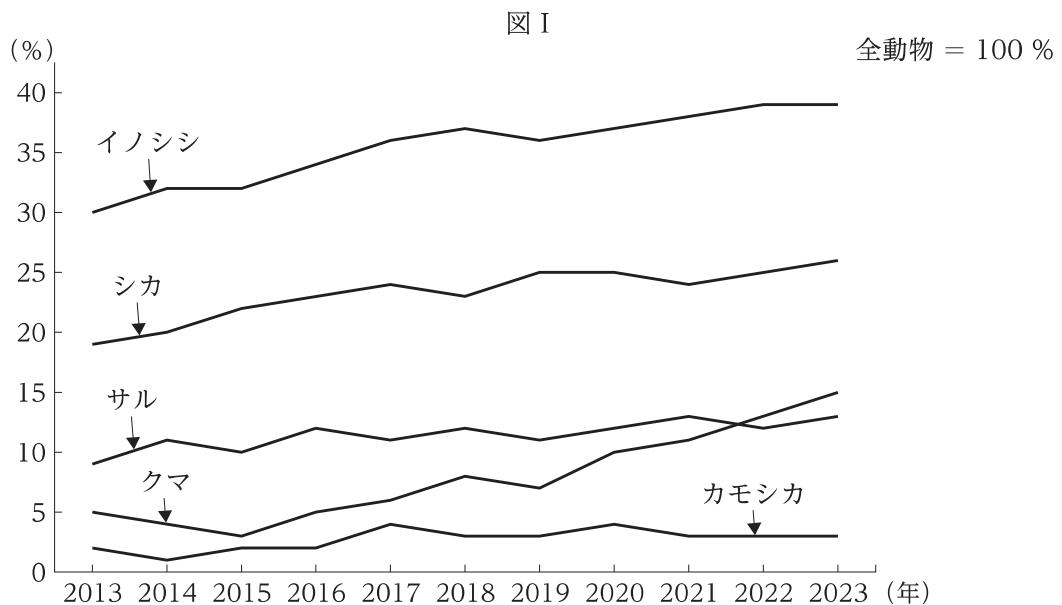
ただし、各問題の採点に当たっては部分点はなく、正解しなかったときの点数は 0 点である。

得点	人数
15	1
14	1
13	2
12	2
11	4
10	6
9	8
8	5
7	4
6	3
5	2
4	0
3	1
2	1
1	0
0	0

1. 17 人
2. 18 人
3. 19 人
4. 20 人
5. 21 人

[No. 19] 図Ⅰは、ある地域における動物の捕獲数のうち、イノシシ、シカ、サル、クマ及びカモシカの5種類の動物の捕獲数の構成比の推移を表したものである。

これら5種類の動物を除いた動物の捕獲数の構成比の推移は、図ⅡのモデルA～Eのどれに最も近いか。



1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

[No. 20] 表は、アフリカの5か国における2021年の男女別労働力人口と労働力率を示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

ただし、労働力率は、労働年齢人口に対する労働力人口の割合である。また、非労働力人口は、労働年齢人口から労働力人口を引いた人数である。

国	労働力人口(千人)		労働力率(%)	
	男性	女性	男性	女性
エジプト	24,899	5,324	67.7	14.6
南アフリカ共和国	12,634	10,987	62.5	49.6
モザンビーク	6,836	7,284	78.5	77.8
马拉ウイ	3,905	3,742	72.6	63.2
ブルンジ	2,565	2,767	77.5	80.7

1. エジプトの男性の非労働力人口は、1,800万人を超えている。
2. 南アフリカ共和国の男女計の労働年齢人口は、3,600万人を超えている。
3. モザンビークの男性の労働年齢人口は、女性のそれより500万人以上多い。
4. マラウイの女性についてみると、労働力人口は、非労働力人口より200万人以上多い。
5. ブルンジの男女計の労働力率は、78%未満である。

[No. 21] A、B、Cは、いずれも一桁の正の整数である。

$A = B + B = B + C - 4 = B(C - 6)$ の方程式が成り立つとき、 $A - B + C$ はいくらか。

1. 12
2. 14
3. 16
4. 18
5. 20

[No. 22] 水平な地面上の高さ 0 m の地点から、20 m/s の速さで真上にボールを投げた。空気の抵抗がないものとすると、ボールが最高点に到達する時間と、0 m の地点から最高点までの高さの組合せとして妥当なのはどれか。

ただし、重力加速度の大きさを 10 m/s^2 とする。また、等加速度直線運動をする物体について、初速度を $v_0 [\text{m/s}]$ 、加速度を $a [\text{m/s}^2]$ 、経過時間を $t [\text{秒}]$ とすると、

速度 $v [\text{m/s}]$ は、 $v = v_0 + at$
変位 $x [\text{m}]$ は、 $x = v_0 t + \frac{1}{2} a t^2$
と表される。

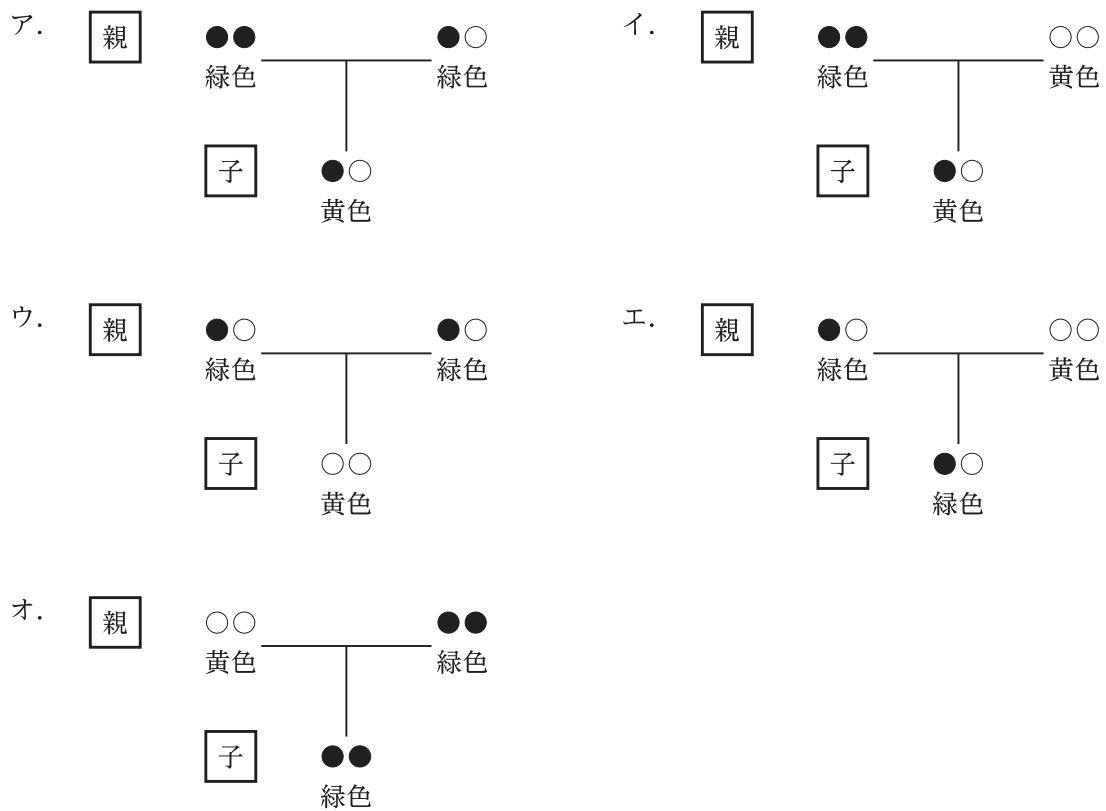
時間	高さ
1. 2 秒後	10 m
2. 2 秒後	20 m
3. 4 秒後	20 m
4. 4 秒後	40 m
5. 6 秒後	40 m

【No. 23】 身近な気体に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. アンモニアは、有色で無臭の気体で、尿素などの原料となり、水にほとんど溶けない。
2. 窒素は、無色で無臭の気体で、空気中に約8割含まれており、菓子などの食品の酸化防止に用いられる。
3. プロパンは、無色で刺激臭のある気体で、空気より軽く可燃性があり、家庭用燃料に用いられる。
4. メタンは、無色で刺激臭のある有毒な気体だが、液体にすると無毒化されるため、液化天然ガスとしてタンカーなどで運ぶことができる。
5. 硫化水素は、有色で無臭の気体で、火山ガスや鉱泉に含まれ、飛行船などの浮揚ガスに用いられる。

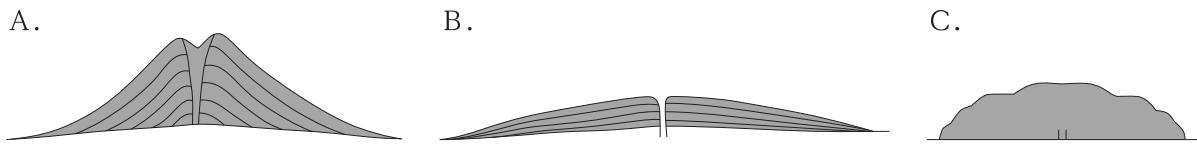
【No. 24】 エンドウのさやの色という形質の遺伝において、緑色の形質と黄色の形質は、いずれかの形質しか現れない対立形質であり、また、この二つの形質の関係をみると、緑色は顯性(優性)形質、黄色は潜性(劣性)形質である。

ここで、この形質の遺伝はメンデルが発見した遺伝の規則性に従うものとし、緑色の形質を現す遺伝子を●、黄色の形質を現す遺伝子を○で示し、親子のもつ遺伝子とさやの色を模式図で表したとき、ア～オの模式図のうち、子の遺伝子の組合せとさやの色として可能性があるもののみを全て挙げているのはどれか。



1. ア、イ、ウ
2. ア、エ、オ
3. ア、オ
4. イ、ウ、オ
5. ウ、エ

[No. 25] 図のような3種類の形の火山の噴火を比べた場合にいえることとして最も妥当なのはどれか。なお、火山の大きさは考えないものとする。



1. 溶岩の粘度が最も高く、最も激しく噴火するのはAである。
2. 溶岩の粘度が最も低く、最も穏やかに噴火するのはBである。
3. 溶岩の粘度が最も高いのはAであり、最も激しく噴火するのはBである。
4. 溶岩の粘度が最も高いのはAであり、最も激しく噴火するのはCである。
5. 溶岩の粘度が最も低いのはBであり、最も穏やかに噴火するのはCである。

[No. 26] 第二次世界大戦後の我が国の出来事に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 1950年代から始まった高度経済成長により、我が国の年平均経済成長率が30%を上回る一方、熊本県水俣市でイタイイタイ病が発生するなど、深刻な公害が問題となった。
2. 1960年代、政府は国際平和協力法(PKO法)の成立を目指したが、法律の成立に反対する安保闘争が発生した。これに対し、政府と与党は法案の強行採決を行い、法律を成立させた。
3. 1970年代、日米間で沖縄返還協定が調印され、沖縄が日本に返還された。また、日中共同声明が出され、我が国と中国の国交は正常化された。
4. 1980年代、日米間での貿易摩擦が激化する中、米国は我が国への石油輸出を停止した。これにより、我が国では第一次石油危機が発生し、高度経済成長は終わりを迎えた。
5. 1990年代にベトナム戦争が始まると、我が国では安全保障関連法が成立し、これにより日本警察の海外派遣が可能となった。

【No. 27】 第一次世界大戦に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. クリミア半島においてドイツとロシアの間でクリミア戦争が起こり、劣勢に立ったドイツにフランスが加勢したことをきっかけに、第一次世界大戦が始まった。
2. ドイツと同盟を結んでいた日本は、同盟国側で参戦し、英國が中国において利権を持つ山東半島を占領した。さらに、日本は中国に対して二十一ヵ条の要求を突きつけた。
3. ロシアではレーニンによる十月革命で皇帝ヴィルヘルム2世が退位し、ソヴィエト政権が樹立された。新政権は戦争の継続を主張し、シベリアで日本やドイツと戦った。
4. 開戦当初に中立であった米国は、ドイツが中立国も対象にして無制限潜水艦作戦を開始したことにより、連合国側で参戦した。これにより連合国は次第に優勢に立った。
5. パリで開催された連合国による講和会議において、米国のワシントン大統領は国際連合の創立やアジアにおける民族自決を唱え、ワシントン体制と呼ばれる国際秩序を形成した。

【No. 28】 中南米の歴史と地理に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. かつて、メキシコからチリに至る地域は英國の植民地、ブラジルはスペインの植民地、カリブ海の島々はポルトガルの植民地であったが、それらの植民地は第二次世界大戦後に独立した。
2. キューバは、メキシコの南にあるユカタン半島に位置する国である。キューバ革命後、キューバは中国に接近し、「キューバ危機」が起きたが、米中の直接交渉で危機は回避された。
3. 南アメリカ大陸の太平洋岸には、南北にロッキー山脈が連なり、山脈の西部は熱帯雨林気候、東部は砂漠気候となっている。ペルーの沿岸部ではゴムやリンゴの栽培が行われている。
4. チリは、近年、油田の発見によって原油の輸出国となり、また、航空機や自動車などの工業製品の輸出も盛んに行われ、イランやロシアなどと共に BRICS の一員として注目されている。
5. ブラジル南部の熱帯草原では、コーヒーやサトウキビが栽培されている。また、アルゼンチンのパンパでは、小麦やトウモロコシの栽培や牛の放牧が行われている。

【No. 29】 地形に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 海岸には、土砂が堆積してできた岩石海岸と、岩が侵食されてできた砂浜海岸がある。日本の海岸平野は岩石海岸となることが多い。
2. 海底が隆起したり、海面が低下してできた地形をリアス海岸という。リアス海岸は水深が浅く、海底にはサンゴ礁が発達している。
3. 河口部で細かい砂や泥が堆積してできた低平な地形を三角州(デルタ)という。三角州では、高潮による被害が発生することがある。
4. スイスアルプスの山頂付近には氷河が発達している。氷河の末端部に堤防状に堆積した丘をフィヨルドという。
5. 砂漠は一日を通して気温の変化がほとんどない。砂漠における湧水地はカルストと呼ばれ、集落や農地が集中している。

【No. 30】 下線部のカタカナを漢字に直したとき、同じ漢字となる組合せとして最も妥当なのはどれか。

1. 関係者の間で利害がショウトツしている。
賃金についてコウショウする。
2. 彼の記憶力はバツグンだ。
味方にエングンが来た。
3. 新組織のメンバーはセイエイで構成されている。
運動会でセイイッパイ頑張った。
4. 意見が分かれたので決定をホリュウした。
ボタンが取れたのでホシュウした。
5. 冬山から無事セイカンした。
バスが市内をジュンカンしている。

【No. 31】 「あり得ないことが起こること」を意味することわざとして最も妥当なのはどれか。

1. 炒り豆に花
2. 清水の舞台から飛び下りる
3. 窺きゅう鼠猫そを噛かむ
4. 鴨かもが葱ねぎを背負ねぶって来る
5. ミイラ取りがミイラになる

【No. 32】 英文に対する和訳が最も妥当なのはどれか。

1.

You should have brought your umbrella to the office.
あなたは、会社に傘を持っていった方がよい。
2.

I will call her back after dinner.
私は、夕食後に彼女を送っていくつもりだ。
3.

The music event will take place next week.
来週の音楽イベントの開催場所は変更されるだろう。
4.

My daughter visited her friend in Australia by herself.
私の娘は、オーストラリアにいる友人を一人で訪ねた。
5.

He may know the reason why she didn't go there.
彼は、彼女がそこへ行かない理由を知っているに違いない。

[No. 33] 次の各組の和文と英文がほぼ同じ意味になるとき、ア、イ、ウに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

- | | |
|-----------------------------|---|
| ボブの隣に立っている女性は、私の姉です。 | The woman ア next to Bob is my sister. |
| 彼の歌はいつも私を幸せな気持ちにしてくれる。 | His song always イ me happy. |
| 日本でのコンサートチケットの購入方法を知っていますか。 | Do you know how ウ concert tickets in Japan? |

ア	イ	ウ
1. standing	makes	to buy
2. standing	making	to buy
3. stood	makes	to buy
4. stood	makes	buying
5. stood	making	buying

[No. 34] 日本国憲法が規定する自由権に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 職業選択の自由や勤労者の団体行動権などの経済活動の自由は、これが無制限であると社会的不平等などが起こるため、公共の福祉による制限を憲法に明記すべきとの議論がされている。
2. 人々が自由に意見を述べ議論することは民主主義の基礎であり、表現の自由への制限は必要最小限でなければならないため、ヘイトスピーチに対しても、その解消に向けた取組を推進するための法律は制定されていない。
3. 学問の自由については、幕末における学問への弾圧を踏まえて、憲法では特に規定が置かれており、その内容には、学問研究の自由、研究発表の自由、移転の自由などが含まれる。
4. 法が明確であることは、法による紛争解決・予防のために必要な条件である。罪刑法定主義や請願権の保障は、こうした法の明確性を特に労働分野で厳格に求める考え方である。
5. 憲法は、「国及びその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない。」として、政治と宗教を分離する政教分離の原則を定め、国家の宗教活動を禁じている。

[No. 35] 我が国の内閣に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 我が国では議院内閣制が採られており、内閣総理大臣が国会議員の中から国会の議決で指名され、内閣は国会に対して連帯して責任を負う。
2. 内閣は、内閣総理大臣とその他の国務大臣により組織される。また、この国務大臣の任命は、3分の2以上を国会議員又は官僚から選ぶこととされており、内閣総理大臣が行う。
3. 内閣総理大臣は、一般行政事務のほか、外交関係の処理、予算の国会提出、参議院の解散などを行う権限を持つ。
4. 内閣総理大臣の指名を受けた国務大臣は、内閣を代表して議案を国会に提出し、一般国務及び外交関係について国会に報告し、地方自治体を指揮監督する。
5. 内閣は、裁判所との関係では、最高裁判所長官を任命し、また、その他の裁判官を指名する権限を持つ。

[No. 36] 我が国の経済の仕組みなどに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 寡占市場では、管理価格が設定され、価格が下がりにくくなる外部不経済が生じる可能性があるため、政府は、適切な競争が行われるよう会計検査院を設置し、市場を監視している。
2. 道路や公園などの公共財は、対価を支払わない人を排除できない非排除性と、多くの人が同時に利用できる非競合性を持っており、民間企業によって供給されにくい。
3. 中央銀行が、好況時に買いオペレーションを、不況時に売りオペレーションを行って、景気や物価の安定を図ることをビルト・イン・スタビライザーという。
4. 負担能力の等しい人には等しく負担してもらうという水平的公平に基づき、直接税と間接税に累進課税制度を採用している。
5. 国債については、財政法により建設国債と特例国債の発行が認められている。税収不足の際に発行される特例国債は、リーマン・ショック時に初めて発行された。

[No. 37] 我が国の社会保障制度に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 社会保険は、医療保険、年金保険、雇用保険、労災保険、損害保険、介護保険の六つから成り立っている。このうち、失業者に対して必要な給付を行うものは労災保険である。
2. 年金財源の調達方法には賦課方式と積立方式がある。我が国の年金制度は、世代間扶養の考え方に基づく賦課方式を基本としている。^{ふよう}
3. 公的扶助の施策として、生活困窮者の最低限の生活とプライバシー権を保障するため、生活保護制度による生活費、住宅費などの援助や通勤災害保護制度による補償が行われている。
4. 社会福祉の施策として、児童、学生、高齢者、障害者などに対して、その福祉向上のために、各種の手当支給やサービス提供、公害対策などが行われている。
5. 保健医療・公衆衛生の施策として、感染症の予防や老人ホームの設置などが教育委員会を中心として行われたり、上下水道の整備などが行われたりしている。

[No. 38] 次のA～Eは近代ヨーロッパの思想家に関する記述であるが、デカルトとパスカルに関する記述の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A：経験論の先駆者であり、「知は力なり」と述べた。観察や実験から一般的な法則を導く帰納法を提唱し、正しい認識を妨げる偏見をイドラと呼び、これを排除する必要性を唱えた。
- B：確実な真理をもとに個々の事象を検証する演繹法を提唱した。疑えるものを全て疑う方法的懷疑を通じて、「我思う、ゆえに我あり」という結論を得た。
- C：主著『パンセ』において、人間が弱く悲惨な存在であることと、その弱さを自覚する偉大さをもつ存在であることを「人間は考える葦である」という言葉で表現した。
- D：理性の命ずる道徳法則に自律的に従う道徳的主体を人格と呼び、そこに人間の尊厳があると考えた。互いの人格を目的として尊重し合う理想の社会を目的の国と呼んだ。
- E：物事が内部に抱える対立を統合していく弁証法を用いて、社会規範を捉えようとした。人間を外面的に制約する法と、内面的に制約する道徳が、弁証法的に統合された段階を人倫と呼んだ。

デカルト パスカル

- | | |
|------|---|
| 1. A | D |
| 2. A | E |
| 3. B | C |
| 4. B | E |
| 5. C | D |

【No. 39】 地球環境問題に関するA～Dの記述のうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A：ワシントン条約は、絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引を規制するもので、ジャイアントパンダやゴリラなどが対象となっている。
- B：オゾン層は、近年その破壊が急速に進み、赤道上空では、オゾンの量が極端に増加した領域（オゾンホール）が拡大している。
- C：エネルギー資源のうち、太陽光、風力、地熱、バイオマスは、繰り返し使うことのできる再生可能エネルギーに分類される。
- D：プラスチックごみは、燃やすと有害物質が発生するが、海中では短期間で分解されるため、海洋生物への影響はほとんどない。

1. A、B
2. A、C
3. B、C
4. B、D
5. C、D

[No. 40] 1から8までの整数を、2進法の考え方を使ったある法則に従って黒丸と白丸合わせて4個で表すと、次のようになる。この法則に従って9から15までの整数を表すとき、●○●●が表している整数として最も妥当なのはどれか。

1 =	●○○○
2 =	○●○○
3 =	●●○○
4 =	○○●○
5 =	●○●○
6 =	○●●○
7 =	●●●○
8 =	○○○●

1. 10
2. 11
3. 12
4. 13
5. 14

<出典>

- ・No.1
山極寿一、「京大式 おもろい勉強法」、朝日新書
- ・No.3
五味弘文、「お化け屋敷になぜ人は並ぶのか」、角川書店
- ・No.4
小川仁志、「不条理を乗り越える：希望の哲学」、平凡社新書
- ・No.5
紫式部、「源氏物語」
- ・No.6
"Cell Phone Recycling" from Louisville Zoo website. Reproduced with permission of Louisville Zoo.

H2-2024 基礎能力

正答番号表

No	正答	No	正答
1	3	21	1
2	4	22	2
3	4	23	2
4	1	24	5
5	5	25	2
6	2	26	3
7	3	27	4
8	1	28	5
9	1	29	3
10	4	30	3
11	3	31	1
12	4	32	4
13	5	33	1
14	4	34	5
15	3	35	1
16	4	36	2
17	1	37	2
18	5	38	3
19	5	39	2
20	2	40	4